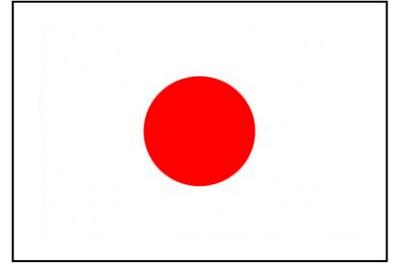


Cashmere

カシミア

通信 No.9



Friendship Never Ends

—カシミア高校（ニュージーランド）とオンライン交流—

コロナ禍でお互いを訪問する機会が持てない中で、南高2年次生とカシミア高校の日本語学習生がオンライン上で交流をしました。自分たちの学んでいる言語（英語・日本語）で質問をし、答えお互いの理解を深めました。



日時：①4/12(火) 2-4, ②5/25(水) 2-1・2-8, ③5/27(金) 2-3・2-5
 会場：各 HR・図書館・地歴公民教室・Learning Studio, creative Square
 参加者：倉敷南高校：2年次生 合計 193名
 カシミア高校：日本語学習生 合計 50名
 テーマ：お互いの高校生活などの紹介・質疑応答

ここまで3回の交流を終えました。南高生は、はじめは緊張している面持ちでしたが、徐々に会話をするにも慣れ、オンラインでも交流する機会をもてることに喜びを感じていました。時にはジェスチャーもまじえ、感嘆や笑いが起こるなど、想像以上の盛り上がりを見せたグループもありました。



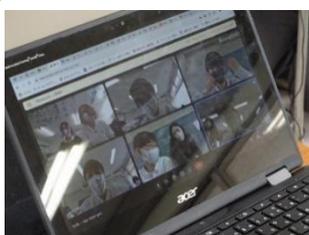
Student's Voice



とても緊張していたけど相手が“Hello.”と言ってくれただけで心があたたかくなった。質問したりされたりできる時間がとても貴重に感じられた。



カシミア高校の皆さんの日本語がとても上手で驚きました。もっと自分も英語力をつけていきたいと思います。



直接行き交うことはできなくても、オンラインで実際に顔を見て話すことで姉妹校との繋がりを感ぜられる交流になりました。

一刻も早くコロナウイルス感染症が収束し、お互いの学校を本当に訪れることができる時期になることを願っています。